

## 朗読で楽しむ

し も ざ わ かん

## 子母澤 寛の世界

伴鉄太郎は、御家人ながら近所に住む料理人、提灯屋、夜鷹客引き、飴湯売などと親しく交流し、彼らから絶大な信頼を得ています。幕末から明治への動乱期、彰義隊に参加して敗れた鉄太郎は蝦夷地へ赴き、箱館戦争に参戦。降伏後も東京へはもどらず、札幌、そして石狩へと移動していきます。

子母澤寛が愛してやまなかった祖父の面影を多く描き込んだ渾身の長編『花の雨』を、穴水重雄さんの朗読によりダイジェストでお楽しみいただけます。

朗読：穴水重雄

(元NHKアナウンサー)

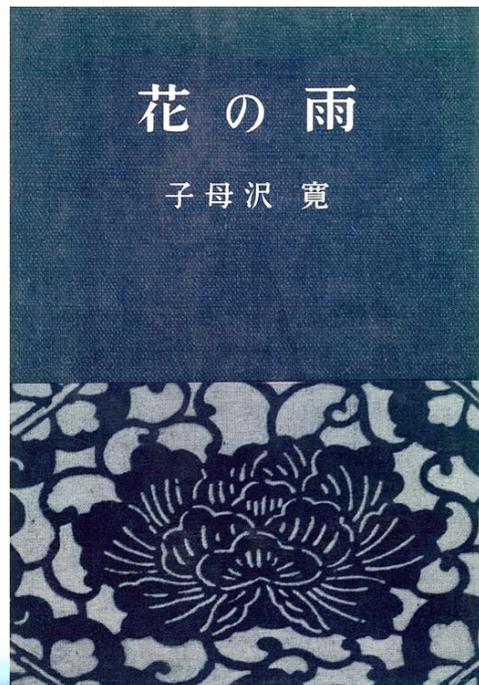
5月4日(金・祝)

14:00～ 60～90分

当館地階講堂 無料

\*要申込・電話で

4月13日(金)9:00より受付 先着順 定員80名



子母澤寛『花の雨』大日本雄弁会講談社、1958年  
装丁：山崎斌

穴水重雄(あなみずしげお)

元NHKアナウンサー。ニュース番組のキャスターなどを務めた。

札幌放送局エグゼクティブアナウンサー、室蘭放送局長などを歴任。

現在はNHK文化センター朗読講座講師。朗読会企画グループ「音夢の会」顧問。三浦綾子文学館朗読グループ「綾の会」顧問。時代小説の朗読を得意とする。

また、男声カルテット「DANDY FOUR」のメンバーでもある。

\*道民カレッジ【指定講座】教養学コース 1単位

展覧会のご案内

特別展「没後50年 子母澤寛 無頼三代 蝦夷の夢」 2018年4月20日(金)～6月24日(日)

日本を代表する時代小説家で、『新選組始末記』、『勝海舟』、『座頭市物語』の生みの親・子母澤寛(1892～1968年)の全業績を紹介。

開館時間：午前9時30分～午後5時 \*展示室入場は4時30分まで 月曜休館 ただし4月30日(月・祝)は開館し5月1日(火)は休館

観覧料 一般700(560)円 高大生および65歳以上の方450(360)円 小中生300(240)円 ( )内は10名以上の団体料金

中島公園

北海道立文学館

〒064-0931 札幌市中央区中島公園1-4

TEL 011-511-7655 <http://www.h-bungaku.or.jp/>

●地下鉄南北線中島公園駅(出口③)または幌平橋駅(出口①)

下車徒歩6分 ●市電「中島公園通」停留所下車徒歩10分

●JRバス・中央バス「中島公園入り口」より徒歩4分